



[繋がる自治会]

限界集落からの脱出



ws_za120

1

2009/9/25

ビジョン

- 展望「自治会の存続」
 - 自然豊かで多様な生活環境の保全
 - 未来への遺産
- 長期的方向「自治会員の拡大」
 - 自治会の再構築
 - アイデア・資産・マンパワーの充実

目標と目的

- **目標の設定**
 - 自治会の自立・継続
- **目的の設定**
 - 会員の拡大
 - 財政力の確保

現在の状況

- 自治会活動の衰退
 - ・地縁・血縁型社会から経済(会社)主体の社会
 - ・過疎化・高齢化・少子化・核家族化
- 店・病院・学校・交通機関の撤退
- 具体的な支障
 - 自治会の存続が危うい。
 - 自治会の生活環境の維持管理が出来ない。
 - 伝統・文化の伝承が困難。
 - 親睦団体としての意義が減退。

2009/9/25

経緯

- 自治会の人口減(活動に支障が)
- どうしてこのようになったか
- (かつて) 安定・高収入の生活 → 高学歴化
- 農村型社会の人口減 ↓
- 都市型社会 ← 高度医療 ← 少子化
- (現在) 経済不況・生活様式の見直し → U-I ターン
- <仕事があれば人口は増える>
- <田舎に興味のある人は多い>

選択肢の提示

- **会員の増大策**
 - 企業誘致・・・経済不況、移転デメリット
 - 定住促進・子育て支援・・・生活基盤
 - 自治会合併・・・伝統・文化・地域意識
 - 会員の要請・・・U・Iターン者
- **財政力の確保**
 - アダプト制度の導入(企業・個人)
 - 行政支援

結論

- 1、自治会の再構築
 - 地縁を基本＋地域外会員（個人・企業）の募集
- 2、繋がる自治会
 - ネット会員……………年会費で情報誌。
 - イベント、ボランティアに参加。
 - バーチャル会員……自治会費を納める。
 - 「むらづくり」に参加する。
 - 意見を言える。
 - ホーム会員……………自治権・決定権